[ユニリハ] 臨床シーティングセミナー理論編×実技編

~身近な物を利用して除圧効果のあるクッションを作ろう~

施設や病院内の限られた環境で、姿勢保持や座位保持を考え、結果を出していくためのセミナーです。全てのシーティング理論をまとめ、臨床で生かしていくための技術を習得し、臨床にあるものだけでの座位保持の方法を学び、身近なものを利用して除圧効果のあるクッションをつくっていきます。



日時 2021年8月1日(日) 10:00~16:30

- · 会場 ハ王子市芸術文化会館いちょうホール
- · (東京都八王子市本町24-1)

参加費 15,000円(理論編のみ7000円)

·申込 https://www.meducation.jp/seminar/detail.php?id=35342

お問い合わせ 日本ユニバーサル リハビリテーション協会

TEL 042-208-0102

E-mail otmode@jcom.home.ne.jp

URL http://universalreha.com/

~シーティング&フィッティング~

■理論編

世界中のシーティング、座位保持の概念や技術をまとめ、急性期、 回復期、維持期それぞれの回復段階や状態に合わせた姿勢保持を 考えます。

姿勢とは運動であり日常様々な姿勢を作るため、ひとつの概念や 技術だけでは運動を切り取った姿勢という画像を見ているようなもの で応用できません。

運動や日常生活動作に合わせるためには画像ではなく、動画として 姿勢を捉え、その障害回復段階やADL(日常生活活動)に合わせた シーティング、フィッティングの技術が必要となります。

これを踏まえて臨床に生かしていくための技術を習得します。

力の合成を応用して『たるみ』を姿勢の支持性に変換し利用します。 体重・身体質量 支持性 支持性 大物 特殊な支持物で、分散を 支持性に変えます。 は ! 板ではありません。板のみであると、支持性は出ません。

【物理学】分散力を支持力へ変換

■実技編

理論編の知識を技術に変えていきます。臨床にあるものだけで、座位保持クッションを作ります。使うものはタオル、バスタオル、段ボール等身近にある物や病院、施設ですぐ準備出来る物です。

これらの物品の利用と物理学や研究知見をプラスし、『エアフォースクッション』と『ゲルフォースクッション』など除圧効果のあるクッションを作って持ち帰っていただきます。